



ばらばらで一緒

～美香保中だより～

発行 札幌市立美香保中学校

住所 東区北17条東6丁目1-1

電話 (011)-7 1 1 - 8 1 5 1

「ばらばらで一緒」

第78回

入学式

校長 山本 敬一

温かな陽射しが輝きを増し、ここ美香保の街にもうらかな春の訪れが感じられる今日、美香保中学校に入学する七十三名の新入生の皆さん、入学おめでとございます。私たち教職員、そして二・三年生の在校生一同、心から皆さんの入学を歓迎いたします。

また、本日ここに、PTA会長様をはじめ、同窓会会長、学校運営協議会委員、地域や町内会の皆様、校区の小学校である、美香保小学校、北光小学校の校長先生など多くの御来賓の皆様、並びに保護者の皆様の御臨席を賜り、札幌市立美香保中学校第七十八回入学式を迎えることができますことを心より感謝し、謹んでお礼申し上げます。

新入生の皆さんは今日から美香保中学校の一年生です。二、三年生を含めた全校生徒二百四十六人のうちの大切な一人となりました。誇らしく胸を張って入場してきた姿に、新たな決意と希望を感じました。もちろん、不安なこともたくさんあるのではないのでしょうか。新しい環境に飛び込んできたのですから当然です。でも、安心してください。皆さんには、昨年度に美香保中のことを丁寧に紹介してくれた二年生の先輩がいます。そして、その二年生が憧れて頼りとしている三年生の先輩がいます。

美香保中学校には、目指している学校の姿があります。それは「ばらばらで一緒～みんながみんなの中で自由に自分らしく生きられる学校」です。今、そこに座っているあなたは、誰かと同じ存在ではありません。これまであなたを大切に育ててくれた家族や周りの友達や仲間とも違う存在です。好きなものや嫌いなもの性格も考え方も違って当たり前な大切な唯一の存在です。

そんな唯一の存在である“あなた”一人一人、“ばらばらな一人一人”が、美香保中学校に集って、自分らしく生きてほしいと思っています。そのために、我々先生方も全力で取り組みます。

「自分らしく自由に」と聞くと、自分勝手な人が自分勝手なことを言って自由に振舞って、一方的に我慢しなくてはいけないのではないかと不安に思う人もいるかもしれません。

そこで、美香保中学校では、対話を大事にしています。相手との違いを互いに受け止めあい、自分の思いを伝えて相手を受け止めるのが対話です。

美香保中学校の特徴の一つとして、色々な人と対話する機会が多いという点があります。地域や小学生も交えて対話する「みかほつ子サミット」や先輩と一緒に対話して考える「全校道徳」、昨年度は、大谷大学の学生さんたちがスポーツや合唱を教えに来てくれたりもしました。今年度もいろいろな立場の方と対話する様々な機会があると思います。ぜひ、積極的に参加して、自分のことを話し、相手の話に耳を傾けてください。そして、大切な唯一の存在である“あなた自身”を大切に、同じく唯一の存在である“周りのみんな”を大切にできるようにしてください。

もちろん、あなたたちのことを大切に思っている保護者の方や先生方とも対話をしましょう。たくさんの人たちで、みなさんの思いを受け止めさせてほしいと思っています。

そして、中学生としての生活に慣れ、上手に対話ができるようになったら、頼りになる先輩方と一緒に「ばらばらで一緒」な学校づくりに力を貸してください。美香保中学生徒会のスローガンは「ブレイクスルー」です。今の自分たちの殻を破り、限界を決めずに挑戦をする美香保中学校を目指しています。先輩たちは、きっと、みなさんのことを温かく迎えて導いてくれます。その先輩方と一緒に、たくさんのごことに「挑戦」してください。恐れずに「失敗」をして大丈夫です。今の皆さんにとって「失敗」はマイナスではありません。「ブレイクスルー」するために必要な大切な糧（エネルギー）だと思ってください。先輩や仲間、先生方が必ず寄り添ってくれます。そして一緒に「挑戦」している仲間を応援しましょう。みなさんと一緒に自分も仲間も大切にできる「ばらばらで一緒」な美香保中学校を作り上げていくのが楽しみでなりません。

最後に、保護者の皆様に申し上げます。これまで十二年間大切に育ててこられたお子様をお預かりし、これより義務教育最終の三か年に入ります。中学生の三年間は、長い人生の中でも、最も大きく成長する大切な時期です。本校教職員一同、心一つにして、保護者の皆様と相談しながら、お子さまの健全な心身の育成に資するよう、誠心誠意努力してまいります。

また、学校は地域に浮かぶ船です。その船をどこに向けていくのか、学校、家庭、地域がしっかりと力を合わせていくことが大切と考えています。本校の教育に保護者並びに御家族の皆様、地域の皆様の一層の御理解と御協力を重ねてお願い申し上げます。



在校生代表から 歓迎の言葉

第77期生徒会会長



冬の寒さも和らぎ、暖かな春の日差しが降り注ぐ季節となりました。この美香保中学校に入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生を代表して、心よりお祝いするとともに、歓迎いたします。在校生一同、皆さんが入学される日を、心から楽しみに待っていました。

皆さんは今、どのような気持ちでこの入学式を迎えているでしょうか。新しい生活への期待に胸を膨らませている人もいれば、これまでとは違う環境に、不安や戸惑いを感じている人もいると思います。ですが、その気持ちは、今、この場にいる誰もが感じているものです。皆さんの隣にいる仲間も、同じように一歩を踏み出そうとしています。だから、どうか忘れないでください。皆さんは、決して一人ではありません。

私たち在校生には、この二年間ずっと大切にしてきた言葉があります。それは「ばらばらで一緒」です。これは、私たちが入学したときから受け継がれてきた言葉です。この言葉には、一人ひとりの個性や考え方、違いを認め合いながら、心を一つにして歩んでいくという願いが込められています。違いがあるからこそ支え合い、違いがあるからこそ、新しい力が生まれます。皆さんも、仲間とともにさまざまな経験を重ねながら、お互いを高め合い、かけがえのない学年をつくっていきましょう。

これからの中学校生活には、たくさんの行事が待っています。仲間と笑い合い、ときにはぶつかり合いながら、一つの目標に向かって努力する時間は、必ず皆さんの心に深く刻まれるはずです。今年度から新しく始まる行事もあります。新しい挑戦の中で、皆さんとともに新たな美香保中学校をつくり上げていけることを、私たちはとても楽しみにしています。

最後になりますが、皆さんに伝えたいことがあります。どうか、いろいろなことに挑戦してください。うまくいくことばかりではないかもしれませんが、それでも、一つ一つの経験が、必ず皆さんの力になります。そして、どんなときも仲間の存在を大切にしてください。中学校で過ごす三年間は、あっという間に過ぎていきます。しかし、その一日一日は、かけがえのない大切な時間です。

これから始まる日々が、皆さんにとって輝くものとなるように、私たち二、三年生は、いつでも皆さんのそばで支えていきます。一緒に、美香保中学校の新しい歴史をつくっていきましょう。

新入生代表から 誓いの言葉

新入生代表



やわらかな光の中、私たちは今日、この入学式をむかえ、中学生として新たな一歩を踏み出しました。多くの人に支えられながら、この日をむかえられたことを嬉しく思います。

小学校を卒業し、新しい環境に戸惑いもありますが、それ以上に新しい出会いや経験を楽しみにしています。小学校生活を振り返ると、友達と協力して取り組んだ行事や、目標に向かって努力した日々が思い出されます。その中で、仲間と支え合うことの大切さや、最後まであきらめずに取り組むことの大切さを学びました。これらの経験を生かし、中学校でも一つ一つのことに真剣に向き合っていきたいです。

中学校では、教科ごとに先生が変わる授業、そしてさまざまな行事など、これまでとは違う多くの経験が待っています。学習面では、一つ一つの授業にしっかりと向き合い、自分で考えながら理解を深めていきたいです。また、わからないことをそのままにせず、自分から進んで学ぶ姿勢を大切にしていきたいと思っています。

日々の学校生活では、あいさつや声掛けなど、当たり前のことを大切にしながら、周りの人と気持ちよく過ごせるよう心がけていきたいです。そして、自分で考えて行動し、仲間を思いやることのできる中学生になりたいと思っています。

時には悩んだり、思うようにいかないこともあると思いますが、そのような時こそ仲間と支え合いながら、一つ一つ乗り越え、苦手なことにもあきらめず挑戦していきたいです。そして、自分自身の成長を実感できる三年間にしていきたいと思っています。

保護者のみなさま、先生方。まだ慣れないことも多い私たちですが、どうぞ温かいご指導をよろしくお願いします。